

漢方 婦人科 産科  
浮田医院  
だより



第 6 号

発行所：産科 婦人科 漢方  
浮田医院  
〒520-1214  
滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28  
TEL 0740-32-3751  
FAX 0740-32-3795  
発行日：平成10年4月5日(日)  
発行者：浮田 徹也



漢方薬のよき(6)  
気滞(ストレス)



入学、入社、転居・・・の季節になりました。今まで馴れ親しんだ生活から新しい生活を始められる方も多いでしょう。桜の花が咲き乱れ、一見華やかな季節に見えます。しかし、新生活、仕事・・・を始められた方の多くは、緊張、不馴れ、失敗・・・の連続です。慣れるまでの間、しばらく気持ちも塞いで暗れ暗れしないでしよう。ある方は、2〜3週間で落ち着くかも知れません。ある方は2〜3ヶ月過ぎても、依然としておろおろしているでしょう。このような精神的過緊張が続くと、憂鬱・イライラ・無気力になり、不快な身体的症状が次々に現われてきます。



夕暮れ時からライトアップされるその姿は幻想的(円山公園)

興味や意欲がわかない、頭が重く、頭に鍋をかぶっている、喉に何か物が詰まる、胸が塞がっている、お腹が膨満する、ゲップやガスが多い、朝起きにくく、調子がでない、毎日あるいは朝と夕方で症状

が変化する、などです。せらぎ5号で、ご説明しました「気」(体、脳、内臓・・・)などを働かせるエネルギーが停滞して、体の各部位、脳、内臓・・・などの働きが鈍くなるのが原因です。「気」のめぐりの悪くなった部位によって、現われる症状が違ってきます。喉、胸の気滞では、胸苦しさ、胸の痞え、胸痛、咳払い・・・など、胃の気滞では、胃の膨満感や痛み、食欲低下、ゲップ、しゃっくり、ムカムカした感じ・・・など、腸の気滞では、便秘と下痢を繰り返したり、ガスが頻繁になり、お腹がゴロゴロ鳴ったりする・・・などの症状、みぞおち〜胸脇の気滞では、みぞおちや胸脇が張り、怒りやすく、憂鬱な感情が現われてきます。「気滞」の原因は、過緊張・不安感・怒り・・・などで、東洋医学的には、五臓六腑の中でも、肝・脾胃の乱れが原因だとされています。「肝気」が鬱滞すれば、自律神経の亢進によって、怒りっぽく、自己中心になり、情緒不安定と血液中の栄養分不足を発生して



きます。その結果、脳・肝臓・筋肉・子宮・目・爪などの働きが低下し、風邪・中耳炎・扁桃腺炎・腎炎・肝炎・脱毛・抑鬱状態・・・などになりやすくなります。女性では、シミ・肌荒れ・生理不順・不正性器出血・生理痛・乳房痛・頭痛などで悩む方が多くなります。肝の異常は、脾胃（胃や腸などの消化管）の異常を来し、食欲低下、むかつき、嘔吐・・・などのような症状が現われやすくなります。また、脾胃の気が滞すれば、上腹部や下腹部が膨満し、過敏性大腸・便秘・むくみなどが現われてきます。

最近の社会は、目まぐるしく変化していますから、この流れに遅れず活躍するためには、常に緊張を強いられることになり、大人も子供も、緊張性頭痛・肩凝り・咳払い・・・などに悩むようになり、アトピー性皮膚炎・気管支喘息・・・などの病気が年々増加する傾向にあります。血管の壁も過緊張になるため、血管が細くなったり、動脈硬化が進んで、脳梗塞・狭心症・高血圧・・・にかかりやすくなります。また、気のめぐりが悪

くなれば、血のめぐりも悪くなり、内臓に硬結や腫瘍ができやすくなり、肝硬変・癌・子宮筋腫・子宮内膜症・・・などの病気になることもあります。

ところで、私達は、このような病気になるために生まれてきたのでも、このような病気になるうとも思ってもいません。それどころか、このような病気になることを恐れています。ですから、自由な時間、余暇の時間を有効に利用して、心も体もゆったりとリラックスタイムです。昔から、肝は條達（のびのびすること）を好むと言われています。肝がのびのびできるように、私達には、オアシスが必要で、しかし、適度な緊張も必要で、緊張と息抜きのパランスが大切です。さあ、ちよつと休息して、心も体もリフレッシュし、仕事・家事・学習を始めましょう。



院長

## アトピー性皮膚炎のお知らせ

アトピー性皮膚炎は、アレルギー性鼻炎、喘息、渗出性中耳炎、アレルギー性結膜炎などと同じアレルギーの病気です。お肉や脂肪中心の食事、大気汚染、アルミサッシの住居構造などの生活環境（外因）と体質（内因）が深く関係した厄介な病気で、精神的にも肉体的にもダメージを受けやすい方に発生しています。

アトピーが悪化する原因として、夏の高温多湿や家ダニも言われています。徹底的に家ダニの駆除をして、きれいに治ってしまおう方もおられます。海水浴後によくなくなる方もおられます。反対に、秋や冬の乾燥や寒さの影響を受け、肌がカサカサしたり、ひび割れたり、痒みがひどくなる方もおられます。

外用薬（ステロイド軟膏）や抗アレルギー剤で、皮膚の炎症を抑えても、本質的によくなったとは言えません。漢方治療は、湿疹を発生する病毒を外に出し、汗や便や尿から毒素を排除し、胃腸をよくして、根本から治療しようとしています。また、自律神経の働きを調べて、ストレスから心や体を守り、心に「やすらぎ」を与えてくれます。漢方治療には、湿疹や渗出液の状態から薬を決める「標治法」と体質から薬を決める「本治法」があります。「標治法」と「本治法」をいかに上手に組合せて治療するかがポイントです。

アトピーは難しい病気ですから、「漢方薬」と「心のやすらぎ」を必要とします。そして、上手に、軟膏や抗ヒスタミン剤や抗アレルギー剤を併用することです。

「アトピー」でお悩みの方（男性、女性、子供どなたでも）のご相談にのりたいと思います。



## 院長－漢方外来（出張）のお知らせ

岡山方面の皆様のご要望により、下記のような診療を予定しています。診療時間内にお電話で予約してください。（予約先：浮田医院：☎0740-32-3751）

5月3日（日）～5日（火）（時間は未定）

岡山県岡山市島田9-2〔都政栄建設（中条様方）☎086-244-8401（8454）〕

## 当院の漢方治療のお知らせ



### 剤型について

- ・エキス漢方：エキス顆粒の漢方薬（大部分“粉薬”、一部錠剤）。携帯に便利です。
- ・煎じ薬：お茶の様に煮て作ります。必要な生薬を組合せて“漢方薬”を作ります。

当院のエキス漢方は、胃になじみやすく、胃に入ると直ぐに吸収されますが、反面、湿気に弱い欠点があります。ですから、乾燥剤の入った“缶”か“ビン”に入れて、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合、冷蔵庫で保管して下さい。

漢方薬が湿りやすい場合、当院の“漢方専用容器”（無料）をご利用下さい。

### 適応症について

- ・すべての疾患に適応できます。また、体質改善や病気の予防にも応用できます。体のひずみやかたよりをなくし、“かたよりのない体”“こだわらない心”を取り戻して下さい。
- ・特に、効果的な疾患は、次のものです。  
アトピー性皮膚炎、便秘、子宮内膜症、生理痛、低血圧症、冷え症、更年期障害、下痢、風邪、クーラー病、夏ばて、過敏性大腸炎、慢性肝炎、神経痛、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒症、肥満、体重増加、膝関節症、虚弱児、慢性中耳炎、慢性副鼻腔炎、慢性扁桃腺炎、慢性膀胱炎、前立腺肥大
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患。  
高血圧症、喘息、アレルギー性鼻炎、関節リウマチ疾患、腎炎、肝硬変、肝臓癌、糖尿病・・・

### エキス漢方と煎じ薬について

- ・軽症の病気や体質改善  
漢方製剤（エキス顆粒）を組合せて、より適切な処方を作ります。
- ・中程度の病気  
細やかな治療を実現するために、漢方製剤と単味の生薬エキス顆粒を組合せます。
- ・重症の病気やエキス顆粒無効の場合  
煎じ薬を使います。より細やかに治療できますので、治療効果も優れています。オーダーメイド漢方ですから、エキス漢方よりも優れた効果が発揮されます。

女性の方に限らず、男性や子供の方もご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診断法（四診）や検査（超音波、血液、尿、便、心電図・・・）などを利用して、“漢方薬”の決定をします。

### 入院食のお知らせ

厨房のスタッフが心をこめてお作りします。皆様方のご希望通り、塩分、糖分、カロリーに気をつけ、素材は十分に吟味し、薬膳料理も取り入れていますので、ご賞味ください。

### 赤ちゃんのビデオ撮影のお知らせ

皆様方のご希望により、院長の説明とバックミュージックが入るようになりました。

### 赤ちゃん健診（2～3カ月）のお知らせ

赤ちゃんの2～3カ月健診もしています。  
日時：毎週火曜日、午前11時～正午（2000円）

### 産後の集いのお知らせ

皆様方の声をもとに、産後1～3カ月のお母さんと赤ちゃんのご相談の時間をもうけました。

日付：4月7日（火）4月21日（火）5月12日（火）  
5月26日（火）6月23日（火）7月7日（火）  
時間：午前11:00～午後12:30 浮田医院（無料）  
申込：申込ノートにご予約下さい。 定員：5名

### “処置診”のお知らせ

処置、検査、点滴の“待ち時間”を少なくして欲しいという声にお答えしています。  
処置診の方の待ち時間はほとんどございません。

### 院長の講演会のお知らせ

- ・5月21日（木）：“生理痛”  
第36回滋賀漢方懇話会（大津市－滋賀県）
- ・5月23日（土）～5月24日（日）  
日本東洋医学会総会（熊本市－熊本県）

### 駐車場のお知らせ

- ・北駐車場（日曜・祭日・祝日：終日閉鎖）  
月・水・金：午前8:30～夕方診終了まで  
火・木・土：午前8:30～午前診終了まで
- ・東、南駐車場：終日駐車可能

### レシート及び領収書の保管

レシート及び領収書の再発行はいたしません。  
大切に保管して下さい。

**母親教室（前中期）のお知らせ**

日時：4月14日(火)、6月9日(火)、8月11日(火)  
 対象：妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)  
 場所：当院1階  
 予定：薬と病気(院長) :午後1:30~1:55  
 : 軽体操(助産婦・看護婦) :午後2:00~2:15  
 : 食事と栄養(栄養士) :午後2:20~2:45  
 : ティータイム :午後2:50~3:05  
 : 妊娠生活(助産婦) :午後3:05~3:30

**母親教室（後期）のお知らせ**

日時：4月28日(火)、5月19日(火)、6月16日(火)、6月30日(火)  
 対象：妊娠8~10ヶ月の方(定員5名)(無料)  
 場所：当院1階  
 予定：入院時期と準備 :午後1:30~1:50  
 : 分娩の経過 :午後2:00~2:25  
 : ラマーズ法教室 :午後2:30~2:55  
 : ティータイム :午後3:00~3:15  
 : 病棟案内 :午後3:20~3:25  
 : 記念撮影(後日お渡し) :午後3:25~3:30

アットホームな雰囲気、皆様方の交流、職員との交流を深めて欲しいと考えます。  
 皆様方のご要望により、後期母親教室の回数をできるだけ増やしてみました。  
 申し込み方法：申し込みノートに予約して下さい。(定員5名)

**母親教室（前中期・後期）ティータイムのお知らせ**

やわらかな春の日差しがリビングに注ぐ午後。心温まるティータイムのひとときをお過ごしください。

ケーキは「春の野原のバケット」(Panier de Printemps)で、イチゴ、オレンジなどのフルーツが入っています。

パンは「ベニエットブレッド」で、精白米に紅麹菌を純培養した「紅麹」を入れました。紅麹には、血圧調整作用や血行をよくする働きがあり、肩凝りや冷えを予防してくれます。また、砂糖は使用せず、代わりに、整腸作用のある「オリゴ糖」を入れました。



**第3回妊婦の方のための料理教室**

春のうららかな日々、いかがお過ごしですか？さわやかな微風と陽ざしの似合う、すてきな季節ですね。皆様方のご声援のおかげで、当教室も3回目を迎えることになりました。

日付：平成10年6月2日(火) 時間：午前10時~午後2時  
 対象：妊娠中の方(無料) 献立：ミニフランス料理  
 場所：安曇川町世代交流センター 安曇川町南船木249(☎0740-34-1320)  
 持ち物：エプロン・タオル・筆記用具  
 申し込み方法：4月13日(月)~5月30日(土)の期間に、ご予約下さい。(定員10名)



**外来診療時間**

	月	火	水	木	金	土	日
午前	一般外来	妊婦外来	漢方外来	漢方外来	妊婦外来	一般外来	—
夕方	更年期外来	—	不妊外来	—	漢方外来	—	—

午前の診療：午前9:00~正午 夕方の診療：午後5:30~午後7:30  
 火曜日の診療：午前11:00~正午：産後検診(新生児、母親)、乳児検診を優先いたしますので、ご了承下さい。  
 水曜日の夕方診療：妊娠中の方の定期健診はご遠慮下さい。急患の場合は、この限りではありません。  
 漢方外来、一般外来：男性、女性、子供、どなたでもお越し下さい。

**看護婦・助産婦・看護補助婦の募集のお知らせ**

看護婦、助産婦、看護補助婦で、常勤あるいはパート勤務あるいは当直のできる方、ご連絡下さい。  
 面接：随時、各種保険加入 賞与：年2回、交通費支給